

## 平成 28 年度第 1 回有線テレビ放送番組審議会 議事録

用語：「防災情報課」を「事務局」、「総務部長」を「部長」、「秘書広報課」を「広報」、「下呂ネットサービス」を「GNS」、「シーシーエヌ株」を「CCN」と表記。

委員の発言については、議事（1）の発言順に①～⑧または会長、副会長と表記。

□総務部長あいさつ

□役員選任 会長、副会長

□会長あいさつ

### ■議 事

#### (1)「チャンネル下呂」放送等 進捗および下期計画について

CCNより説明。（資料P1～P6）

以下、協議内容。

会長) ただいまの説明について、わからないことやご意見があったらお願いします。

委員①) 農業関係の取り上げが少ないように思いますが。

実は来月、担い手サミットがあり、全国から下呂に300人ほど来て交換会を行いその後、市内をバスで回ります。このような農業関係に若い人が少ないと言う事を何とか広めていただきたい。百歳のコーナーもどこの方かわからないので、もっと若い人を魅力ある農業を番組の一部に取り上げていただきたい。

会長) 年間のスケジュールでも農業関係の番組ができないか提案がありましたかどうですか。

CCN) 農業についての話題は月にだいたい5本程度扱っております。別にWEBサイトで農業関係だけとりあつかっています。農業関係がおろそかになっているとは思っておらず、むしろ力を入れている方だと思います。

以前、楽農広場としてコーナー化しました。概ね下呂市内の作物、農業をやっている団体を一回りしたということで終了した経緯があります。

過去にやったものですから、一旦他のものよりは優先順位が低くなっているのは否めませんが、違った切り口から取り組んでいければと思います。

先ほどの11月の話題（担い手サミット）については、また情報をいただければ取材に伺いたいと思います。

委員①) 農業はクローズアップされている時代ですので、何とかこころを下呂で（農業を営む）若い人を取り上げていただきたい。

会長) 農業で起業されている若い方を取り上げれば、見る機会が増えるのではという期待もあると思うので、また取り組んでいただければと思います。

他に（ご意見）ありませんか。

- 委員②) 下呂チャンというもの、ファンを増やすためにどのようなことをと考えていたのですが、先般放送された「いまいみのるサミット」というのがあり、非常に親近感というか地域の情報というかメディア（CCN）に参加していると感じた。これは、どれだけ情報を集めどういう形で取り込むかということが重要で、放映されることによって、私が言ったことが取り上げられる、下呂チャンを見ることでファンが増える、横のつながりになるそういうものにするためにご提案をもってきました。
- 民放では天気予報とかインターネットを使って、市民がテレビ局に送りそれを集約して流している。たとえば住民ボランティアによるモニタリング制度。こういうのを取り組めないかなと、個人情報などもあるので地区にたくさん参加していただける住民の方を募って、そういった方の情報をもとに参加していただくことでファンを増やす。また相乗効果で加入者が増えるという事も、下呂チャンに地域情報を取り込むことができ、住民の参加意識を上げて、親近感がわくような住民参加型の下呂チャンができないかと感じました。
- 会長) 市がCCNに対して住民と番組を育てていくということがあると思いますので考え方があれば、何かご意見ありますか。
- 事務局) 今は振興事務所中心にまたは直接CCNに情報をいただいていますし番組の中でも情報を提供してくださいということは言うておりますけれども、まだまだ市の内部にあっても届いてこないということもありますので、モニタ制度というか広く（情報を）提供していただける環境を作っていきたいなと、市のメール等もありますので裾野を広げながらやっていきたいと思えます。
- 部長) G-BABYとか下呂ギャラリーは写真の提供が多数の方からあって、そこからCCNで選別してということでしょうか。
- CCN) 基本的に寄せられたものはすべて放送するというスタンスです。なかには、確認しなければならぬ、人物が映っている場合許諾が得られているか、そういったことぐらいいです。
- 部長) 地域の話題、行政も知らない、見過ごされてしまうことでもモニターが拾い上げて、定期的にCCNに情報を流すというイメージですか。
- 委員②) システムとしてはそういう形です。CCNに情報を流すのですが、個人情報とかあって相手方の電話番号がわからないとか公表できないとかあるので、最初からそういう人たちをつないでおいて、情報をネットでというような形がいいかなと。
- 会長) 直接、勇気のある人は今までも情報を伝えてきているのだけれども、住民のサイドから作り上げることからすると、モニター制度をつくりちゃんと登録制みたいにやったら情報を取り上げられるのでないかということを考えられたのだと思えますが。
- 委員②) 相乗効果として下呂チャンに加入される方が増えるのではということも思えます。
- CCN) 毎年行われる大きなイベントはほとんど把握しています。先日放送した例で「いまいみのるサミット」は萩原振興事務所から情報が寄せられたものですが、そういった情報というのはあまりないです。そういったところの収集については課題と感じていますし、すべて応えられるというものではないですが、そういった情報は有効に活用

していきたいと思います。

副会長) あなたの下呂ギャラリー、G-BABYほどの程度来ますか。そんなにいっぱいはない？それはメールで送られてくる？

CCN) ここにあるもの(資料)が全てです。まとまって来るときもあります。あなたの下呂ギャラリーについては4件手持ちがあります。10月は非常にイベントが多いのでちょっとお待ちいただいている状況で、ないときは全くないです。(提供方法は)いろいろでメールで送られてくる方もあれば郵送または直接スタジオまで持ってこられます。

会長) G-BABYについては、母親世代といいますか若い方が多いので、ほぼメールです。委員から提案があった事は、今日はここでとめて。

部長) 市とCCNでルールもあるかと思いますが協議しながら、大変良いご提案なので、広報なんか取材するときにモニターから情報頂くと言う事もあると思いますので、旬なものをその時に流さなければいけないという難しさもあるのですけれども、そういうことを取り上げるという意味では大変有効かなと思います。

会長) 住民参加型の番組をつくる、取材ができる体制を検討いただきたい。他ありますか。

委員③) 金山町のときは広報の委員みたいのがあったと思います。

あと、ボランティア団体が結構あるのですが、その方たちを取り上げるというのはあるのかなと、徐々にいいので一生懸命やっていらっしゃる方がいるので取り上げていただければと思います。

まめ体操に体の方の体操はあるのですが、今認知症の初期症状の方がかなり増えていると聞きました。それで頭の体操なんかを何分かあると良いので、楽しいのがやっているよと誘ってやれるといいかなと思います。

画像見ればわかるじゃないかと思われるかもしれませんが、目の不自由な方向けに手話をどこかで取り入れるといいかなと思います。

(CCNが)イコスタ金山に来て見えましたが、子どもはカメラとかに興味を持つし、あぁいった場所でも色んなアイデアを集めるというか、若い人の意見をアンケートじゃないですけども聞いてみるといいかなと思います。

会長) 委員③からいろんな要望がでたわけですが回答があれば。

CCN) ボランティア団体の紹介コーナーは今までできていないです。コーナー化を考えていく中では例えば月1本年間12本成立するかどうか考えていきます。ボランティア団体は12団体以上ありますのでその辺は問題ないと思いますが窓口になってくださる方がいれば向かっていけないこともないかなと思います。

まめ体操スタートに当たり体操の指導をする方がいる団体ありきでスタートしたので、頭の体操については専門外で取り扱いが無いのが現状です。コーナーとしての検討、頭の体操の紹介をしていくこと、こんにちは市役所の中でなど検討しながら考えていきたいです。

手話を取り入れた放送となりますとハードルが高い部分であります。番組収録に(手話通訳)に来ていただく必要があり、それを画面のサイドに出すとするとそれを意識

した撮影をしなければならないので制約がでてきてしまう。

NHKなどであると思いますが、現状としては収録に（岐阜まで）おつきあいいただかなければならないなど手話というのは現実的ではないと考えます。

アンケートにつきましては、ケーブルテレビのPRとして平成25年度から市内の主なイベントで年に5、6回行っています。その中で番組のアンケートとして行っています。

会長) ボランティアの件は社協なんかを通して、題材としては良いと思いますのでどこかで念頭に置いて返答していただければと思います。

何かご意見はありますか。

委員④) 福祉の関係で何か取り上げるとなると個人情報で難しいこともあると。(関係している会も) 会員数も減ってきております。昔は多かったが集まる人数が最近減ってきた。百歳のお祝いは福祉としては良いと思います。近所にみえて家族が喜んでみえたので。いまいみのるサミットも珍しいやり方でいいなど。萩原の中あたりは下呂ネットに入っていないので、興味を示さないけれど、知り合いでカラオケ（特別番組）のために入った方もいたので。

委員⑤) 駅伝を見たが画像が悪かったと思った。顔がわからないくらい。

CCN) 固定のカメラの映像と移動のカメラの映像でだいぶ違います。電波で飛ばす都合上その電波状況によって悪くなることがあります。

委員⑥) 先日も取材していただいてありがとうございます。今回のイベントは他の地区からもたくさん来ていただいてケーブルテレビに流すことができ、いつも取材していただき申し訳ないと思いますが、またよろしくお願いします。

委員⑦) 商工会の立場から言うと、国の補助金関係の制度があり中小の店主さんにいかに知っていただくかということが大事ですので是非（取材等）お願いします。アンケートで特別番組を知らなかったという回答が多いですが、どういうふうに知っていただくかせつかくの企画ですのでうまくマネジメントされて方法を検討いただければと思います。

CCN) 特別番組アンケート結果については次の議題でお答えしたいと思います。

委員⑧) 満天ゆると下呂では前より少し（景品を）奮発をしたのですが、伸びてはいるものの少ないと思っています。旅館組合の紹介を順にだいたい一回りするところですが、もう少しCCNと話し合いをしながら時間帯など含めて打ち合わせていきたいと思っています。

副会長) データ放送のことでお悔みなんかあるのですが、どの程度活用されているか、CMスポンサーを募集しているようですが集まっているのか、撮る側と撮られる側の気持ちを味わってチャンネル下呂を見たときにどう思うのか、現場のエピソードみたいな話や撮っているところを委員が視聴とかできて、感じたことを言えるといいかなと思います。

CCN) データ放送については、利用者数を調べることは技術的にはできますが、費用が掛かります。データ放送は片方向のため、双方向で視聴者側からもデータ放送のサーバへ

データをもらえば、どこを見ているかの調査を技術的にはできますが改修費用や、各家庭のテレビがインターネットに接続されていなければならない。これがそろそろと調べることができます。

CMについては開局してまだゼロです。1件もありません。

取材する側、される側、取材するときはチャンネル下呂ということを伝えているのである程度把握していると思います。その中で写してほしくない方もみえますが、取材しているところを委員の方が見られるかというところですが、今年度からメールに次の取材予定を入れるようにしています。視聴者からまめなかなかとにかく出たい、どこに取材に行くかわかっていれば子供を連れて行くとご意見があり、そのためにメールに文面を追加するだけなら是非やろうということで取り組んでいます。

委員②) 質問ですが、携帯の動画を映像として取り込んで放映することはできますか。

CCN) できるものもあれば、できないものもあります。映像のフォーマットはすごく種類がありすべてに対応しているわけではないので。

会長) 皆様のご意見をきいて、行政側、事業者側それぞれご意見に応えられるように努力されると信じております。

## (2) 特別番組 視聴状況調査について

CCNより説明。(資料P7)

以下、協議内容。

会長) アンケートの調査結果についてご説明がありましたが、ご意見がある方。

委員②) メール配信について下呂市の住民数に対して何割くらい利用がありますか。

広報) 手持ちに資料がないですが、件数はわかります。

委員②) メールはとても良いと思いますが登録の方法が、まったく知らない人もいると思うので。

広報) 市の広報に小さくですが登録の方法を載せていますが、広報でまた発信したいと思います。

事務局) 市民メールは登録がほしい6千件ぐらいあります。人口3万4千ぐらいのうちの6千ですが、世帯数なら半分ぐらいです。

委員②) (メールは)子どもがいる奥さんたちが一番多い、見るのは、肝心の高齢者など知りたい人が見えていないのでは。

副会長) 先ほども言いましたが、CMが1本もないと言う事ですが、取ろうと思っているのですか、あれだけ(募集を)流して、1本もないのが不思議で、その気になれば1本や2本とれたのではと。取ることによって潤うかと、ほとんどのテレビはCMがあります。会社の方はテレビを見ているからCMを作るので、そこまでの会社側の意識が無いのかそれほど思っていないのかと。

GNS) CMが無いがゆえに他の方がCMをやろうとしないというのがありまして、サンプル

のようなことをやっていきたいと思っています。

副会長) 本気でとる気があるのかということですが。

GNS) あります。取りたいと思っています。

### (3) データ放送改修について

CCNより説明。(資料P8)

協議内容

※ご質問、ご意見等 特になし